

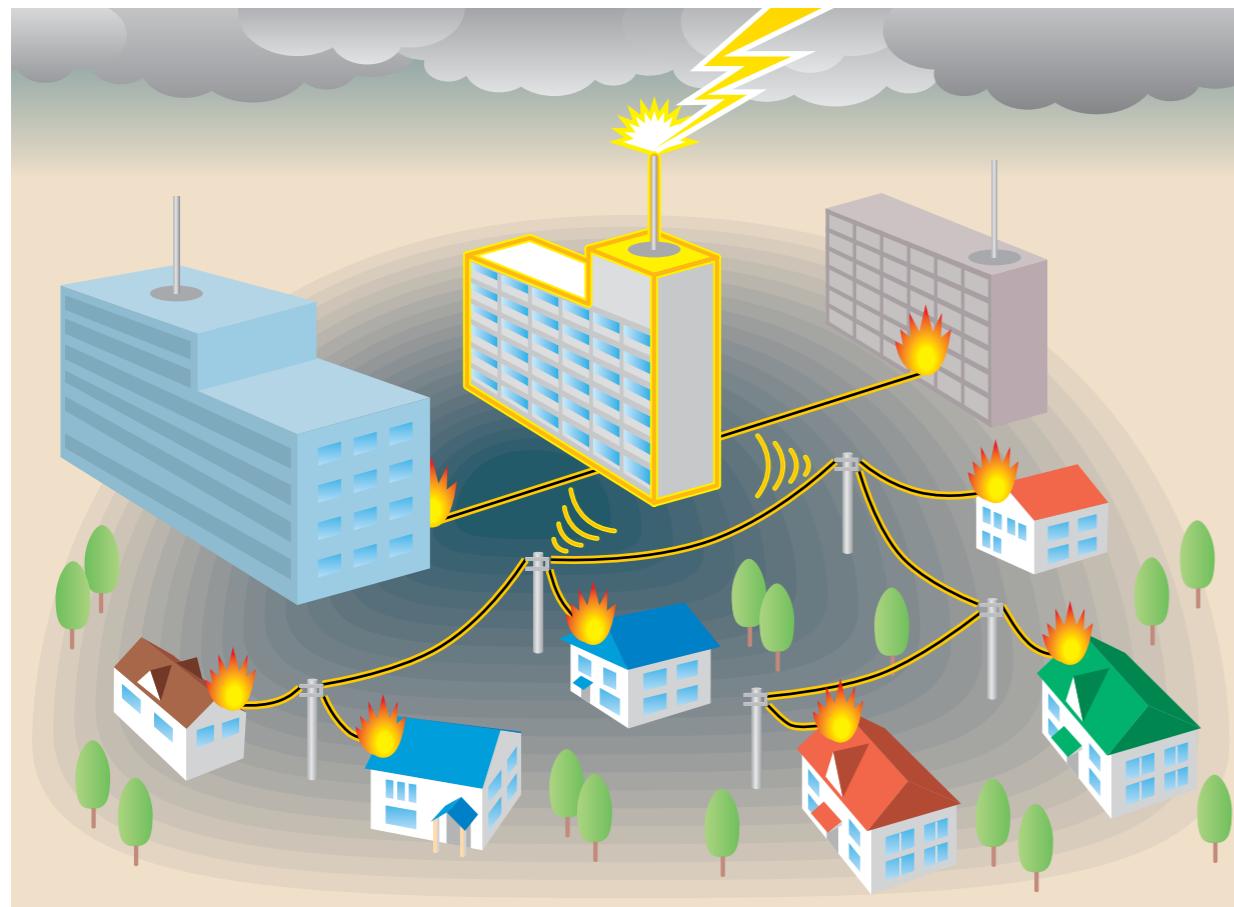
Surge Protective Device

SANYO DENSHI

モリブデンの特性を生かした高速応答により
誘導雷サージを抑制し、電子機器を保護します。

高度情報化ネットワーク社会、地球温暖化による異常気象…
近年、雷サージによる電子機器の被害が増えています！

近傍の落雷で引き起こされた電磁誘導により、電源線や通信線などに誘導雷サージが混入し、電子機器を破損させる被害が多く報告されています。雷による被害は実際に落雷があった地点だけではなく、電源線や通信線などを通じてその周囲にも誘導雷サージが伝わり、比較的広範囲に被害があらわれことがあります。雷サージによる被害を防ぐためには、対象となる機器の仕様と雷サージの侵入ルートに適したSPDを設置して雷サージの逃げ道を作り、大地に放流させる必要があります。



モリブデンSPDの特徴

近年の設備には、低電圧の半導体を使用した電子機器が多く使われています。これらの機器は、小さな雷サージでも破損し設備の故障や誤作動につながります。雷サージのエネルギーを最小限に抑えるために高速応答のSPDが求められています。モリブデンSPDは、素子にモリブデンを採用することで2.5ナノ秒^{*}の高速応答を実現しました。また、モリブデンは高融点(2,623度)のため、サージ吸収の火花による電極の磨耗が少く長寿命です。

*2.5ナノ秒：10億分の2.5秒

- 1 高速性
2.5ナノ秒以下
- 2 低静電容量
1pF以下
- 3 長寿命
熱に強い



マモロン
MAMOLLONは
当社の登録商標です。

モリブデンSPDの高速性(当社調べ)

